

令和6年度 神奈川県 使用者による障害者虐待防止 に関する普及啓発研修

使用者による障害者虐待とは

～労働関連法規の遵守と虐待防止に向けた取り組み～

「法定雇用率」は今後も引き上げられ、法人の皆さまにとっては、障害者を雇用する機会が増えていきます。その際に知っておくべきポイントや、虐待とハラスメントの違い等を分かりやすく解説していただきました。人事・労務ご担当の方はもちろん、事業主の義務である社内研修の教材としてもお役立ていただける内容です。是非ご活用ください。



講師: 溝の口総合法律事務所 弁護士 青木 亮祐 先生

2008年に弁護士登録(神奈川県弁護士会)。高齢者・障害者の権利に関する委員会に所属。2021年より帝京大学に着任。専門分野は社会保障法・労働法。アメリカ法を手がかりに、障害者福祉や障害者雇用に関する研究を行っている。主要著書として、『障害のある人が出会う人権問題』(岡田順太ほか編、成文堂、2023年)、『就活生のための労働法入門』(青野覚編、中央経済社、2024年)などがある。

この研修はオンデマンド研修です

※公開期間の間に下記URLより講座をご視聴ください

公開期間: 令和6年8月30日(金)17:00から
令和7年3月31日(月)17:00まで

公開場所: <https://youtu.be/ETGUEvK-zKg>



主催: 神奈川県 主管: 神奈川県障害者権利擁護センター(委託先: 公益社団法人かながわ福祉サービス振興会)
TEL 045-662-9534(土日祝を除く9:00~17:00) FAX 045-663-5080
メール kenriyogo@kanafuku.jp